

指導と評価の年間計画（保育基礎）

岐阜県立土岐紅陵高等学校

科目	保育基礎	学年	2	指導クラス	2年生選択		
単位数	2	使用教科書	保育基礎（教育図書）		副教材	特になし	

1. 科目の目標

- ・保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子供の福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- ・子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- ・子どもの健やかな発達を目指して学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2. 評価の観点の趣旨

知識・技能（技術） a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
子どもの発達や生活の特徴、保育、福祉や文化などについての知識を体系的・系統的に身につけている	子どもを取り巻く課題を見つけ、保育を担う職業人の視点から合理的かつ創造的に解決するために、思考を深め、適切な判断や工夫、表現をする力を身につけている。	子どもの発達や保育にかかわる職業について関心を持ち、地域の保育や子育て支援を通じて子どもの健やかな発達に寄与しようとする意欲的な態度を身につけている。

3. 指導及び評価計画

月	単元	指導項目	予定時間	主な学習活動（指導内容）と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点		
						a	b	c
4		保育基礎を学ぶにあたって	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の確認をする。 ・子どもにかかわる職業と、その意義を知る。 ・自分が将来どのような形で子どもにかかわりたいか考える。 	・ワークシート			○
	5	1章 子どもの保育	①保育の意義 1 保育とは何か 2 育ての心	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保育には、子どもの生涯の人格形成の基礎を培う重要な意義があることを理解する。 ・保育者のあるべき姿とはどのようなものかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・行動観察 	○	○
②保育の環境 1 子どもが育つ環境 2 家庭での養育 3 さまざまな保育の場 4 保育ニーズの高まりと課題 5 集団保育の重要性			6	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭及び幼稚園、保育所や認定こども園について特徴や役割を理解する。 ・現代の子どもや子育て家庭を取り巻く環境の問題、多様な保育のニーズに関する課題を知り、子どもの健やかな発達のための適切な保育環境について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート ・ワークシート ・行動観察 	○		○
③保育の方法 1 保育の方法の基本			1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長には、子どもを受け止め理解してくれる大人の存在が不可欠であることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・行動観察 	○		
6	2章 子どもの発達	①子どもの発達 1 発達とは何か 2 乳幼児期の大切さ 3 発達の共通性 4 発達の個人差 5 発達と環境 【前期中間考査】	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージにおける乳幼児期の位置づけを確認し、生涯発達のために乳幼児期が大切であることを理解する。 ・発達には個人差が大きいことを理解する。 ・子どもが主体的に発達していくために、保育者などが応答的にかかわることが大切であることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・行動観察 	○		○
			1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査により、学習した内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーテスト 	○	○	
			13	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期の発達について、各部位別の目安や評価法を知る。 ・乳幼児期の生理的特徴について理解する。 ・乳児期・幼児期における感覚・運動機能、情緒、認知機能、言語、社会性の発達の特性について理解する。 ・子どもと大人ではものとのとらえ方に違いがあることを知る。 ・愛着関係の形成過程を学び、その重要性を理解する。 ・対人関係と社会性の発達について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・行動観察 	○	○	
8 9	3章 子どもの生活	①子どもの健康と生活 1 子どもの養護 2 生活習慣の習得	4	<ul style="list-style-type: none"> ・養護の必要性・目的を理解し、発達の段階に応じた適切な養護の方法を知る。 ・基本的な生活習慣と社会的な生活習慣の違いを理解し、その具体的な内容について知る。 ・生活習慣を題材にした絵本などから、生活習慣の習得を促すにはどのような工夫が必要かを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・行動観察 	○		○
			6	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの栄養と食生活の特徴を知り、必要なエネルギーと栄養素について理解する。 ・食事が生活習慣の確立や心の発達に重要な役割をもつことを認識する。 ・近年の幼児に関する食事習慣や健康面の課題を知り、家庭や保育施設でどのようなことが求められているか考察する。 ・幼児食やおやつづくりなど、実習を通じて子どもをイメージする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・行動観察 ・実習レポート 	○		○
			1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査により、学習した内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーテスト 	○	○	

10		③子どもの衣服と寝具 1 子どもの衣服の役割 2 子どもの衣服の選び方 3 子どもの衣服の調節 4 おむつ 5 子どもの寝具など	8	・乳幼児に適した被服を知り、適切な被服計画ができるようになる。 ・衣服の選択を間違えると、思わぬ事故につながるかもしれないと知り、安全な衣生活について考えることができる。 ・適切な寝具やおむつの使い方などを理解する。	・ワークシート ・行動観察	○	○	
		④子どもの健康と安全 1 保育者の役割 2 子どもの病気の特徴 3 子どものおもな病気 4 病気の子どもの看護の方法 5 病気の予防 6 子どもの安全 7 子どもの成長と遊びの中の危険 8 応急処置と救急用品	5	・子どもの健康を守るための保育者の役割を理解し、健康状態の観察方法を 知る。 ・子ども特有の病気について知り、予防接種の大切さを理解する。また、病気 の際に落ち着いて対処するための知識を得る。 ・子どもの健康を守るための、サポートを知る。 ・家庭や保育施設など身近な場所の危険についても考えることができる。 ・発達障がいや医療的ケアをはじめとする、子どもの健康課題について、 SDGsと関連させながら理解する。	・ワークシート ・行動観察	○		○
11	4章 子どもの 福祉	①保育にみる児童観 1 大人の意のままになる存在 2 「子ども」の発見 ②児童福祉の理念と法規・制度 1 児童福祉の歴史 2 児童福祉の法律 3 児童福祉にかかわる施設 【後期中間考査】	5 1	・子どもが保護・養育される権利をもち、尊重されるべき存在であると認識さ れるまでの歴史を知る。 ・日本の児童観の変遷と、社会環境や法制度のしくみについて理解する。 ・子どもの福祉の理念について理解し、歴史的な経緯を知る。 ・児童福祉法や児童福祉関連施設の概要とその役割について理解する。 ・定期考査により、学習した内容を理解する。	・ワークシート ・行動観察	○		
		①子どもの文化の意義 1 子どもの文化とは 2 子どもの文化の現状 ②子どもの文化を支える場 1 児童文化施設 2 その他の施設	5	・子どもの文化やそれを支える場が、子どもの健康で豊かな生活の実現のため に果たす役割や意義を理解する。 ・近年の少子化、高度情報化の影響で、子どもや子ども文化を取り巻く環境に 変化が起きていることを知り、それに伴う課題を理解する。	・ワークシート ・行動観察	○		
1	5章 子どもの 文化	③子どもと遊び 1 遊びの意義 2 遊びの種類と発達 3 遊びと遊具のかかわり 4 遊びの現状	5	・子どもの健やかな発達における遊びの重要性や意義を、おもちゃづくりなど の活動を通じて理解する。 ・子どもの遊びの内容や時間・場所・仲間などが、社会の変化の影響を受けて いることを知り、どのような課題があるか考える。 ・子どもの遊びに対する、保育者としての適切なかかわり方を理解する。	・ワークシート ・行動観察		○	○
		④子どもの表現活動 1 子どもの表現活動の意義 2 造形表現活動 3 言語表現活動 4 音楽・身体表現活動 5 情報手段を活用した表現活動	3	・子どもの表現活動によって培われる能力について知り、表現活動の重要性や 意義を理解する。 ・表現活動で子どもの意欲を引き出し、心身を育むための、保育者としての適 切なかかわり方を理解する。	・ワークシート ・行動観察	○		
3		保育基礎の学習を振り返って 【学年末考査】	1	・保育の学習を通じて自分自身の子どもや保育に関する考えがどう変わったか 振り返り、成長を実感する。 ・定期考査により、学習した内容を理解する。	・ワークシート ・ペーパーテスト		○	○
			70					